



332-F地区 ライオンズクラブ一覧表

〈地区・リジョン・ゾーン／クラブ名(スポンサークラブ)／設立年月日〉

能代市

3R1Z 能代 (秋田) 1961.6.14

山本郡

3R1Z 琴丘 (秋田) 1980.12.16

南秋田郡

2R2Z 秋田湖東 (秋田港) 1994.4.15

2R2Z 大潟サキホコレ (秋田湖東) 2020.12.16

男鹿市

2R2Z 男鹿 (秋田中央) 1965.9.22

秋田市

1R1Z 秋田 (青森) 1960.10.15

1R1Z 秋田千秋久保田 (秋田中央) 1966.3.21

1R1Z 秋田矢留 (秋田千秋) 1969.3.26

1R1Z 秋田落 (秋田矢留) 1975.3.22

2R1Z 秋田中央 (秋田) 1963.10.7

2R1Z 秋田山王 (秋田矢留) 1975.3.22

2R1Z 秋田佐竹 (秋田落) 1978.7.15

2R1Z 秋田グリーン (秋田佐竹) 1980.2.24

2R1Z 雄和 (秋田グリーン) 1982.4.3

2R2Z 秋田港 (秋田中央) 1971.6.26

2R2Z 秋田なごみ (秋田港) 2008.2.25

由利本荘市

1R2Z 本荘 (秋田) 1965.2.5

1R2Z 本荘舞鶴 (本荘) 1976.11.13

1R2Z 大内 (本荘) 1985.6.2

1R2Z 由利 (本荘) 1991.1.23

1R2Z ゆり本荘 (本荘舞鶴) 2005.3.13

湯沢市

5R2Z 湯沢秋田 (横手) 1977.12.11

5R2Z 雄勝小野小町 (横手) 1978.6.4

5R2Z 稲川 (湯沢秋田) 1980.11.9



日本ライオンズクラブ 各地区分布図

335
335-A 兵庫 - 東
335-B 大阪・和歌山
335-C 滋賀・京都・奈良
335-D 兵庫 - 西

336
336-A 徳島・高知・香川・愛媛
336-B 鳥取・岡山
336-C 広島
336-D 島根・山口

337
337-A 福岡・長崎
337-B 大分・宮崎
337-C 佐賀・長崎
337-D 鹿児島・沖縄
337-E 熊本

ライオンズクラブ国際協会
332-F地区キャビネット事務局

〒010-0921 秋田県秋田市大町3丁目2-44 協働大町ビル2F

TEL 018-893-4447 FAX 018-893-4706

E-mail office@332-f.jp

URL http://www.332-f.jp/



LIONS 332-F Official



ライオンズクラブ国際協会 332-F地区ホームページ

ライオンズクラブ 秋田県

検索

2023.12.22発行



What's Lions Club

Lions Clubs of Akita JAPAN.



ライオンズクラブ国際協会 332-F地区

We serve



—われわれは奉仕する—

奉仕活動の場は最大限、あなたの力を持っている人々がいます

ライオンズクラブは、世界200以上の国または領域で135万人、日本では9万6千人を超える会員で構成されている、世界最大の奉仕団体です。「ウィ・サーブ(われわれは奉仕する)」をモットーとして掲げ、世界の国々でさまざまな奉仕活動に取り組んでいます。



創始者
メリブン・
ジョーンズ
Melvin Jones

スローガン

スローガンは "Liberty, Intelligence, Our Nation's Safety" (「自由を守り、知性を重んじ、われわれの国の安全をはかる」) です。スローガンは社会に示す旗印としての役割を持ち、具体的には洗練された自由思想を守りルールを遵守すること、善や愛、奉仕について本能的に判断する心、身辺や地域の安全につながる国家の安泰を願う心を意味します。

モットー

モットーは "We Serve" (「われわれは奉仕する」) であり、独力ではなく集団の力で、経済力のみならず知恵と労力をもって奉仕するというライオンズクラブの特徴が表現されています。

ライオンズの誓い

われわれは知性を高め、友愛と相互理解の精神を養い、平和と自由を守り、社会奉仕に精進します。

世界のライオンズクラブの現状

地区	クラブ数	会員数
世界	48,946	1,341,710
日本	2,757	96,201
332-F地区(秋田)	45	1,239

(2023年6月30日現在)

ライオンズクラブの歴史

■1917年 ライオンズクラブ創立

アメリカの実業家メリブン・ジョーンズが、世界への奉仕を目的としてライオンズクラブを創立。その理念は多くの人の心をとらえ、世界各国にクラブが結成されてきました。

■1945年 国際連合憲章の起草に助力

ライオンズは、国際連合(国連)が協力を求めてきた最初の非政府組織の一つとして、国際連合憲章の起草に助力しました。それ以来、長きに渡って国連の仕事をサポートしています。

■1952年 日本初のライオンズクラブが結成

日本で最初のライオンズクラブ、東京ライオンズクラブが結成されたのは1952年。日本が国際連盟への加入を認められたのが1956年ですから、ライオンズの世界ではこれに先んじて、日本が国際社会の一員になりました。35番目のライオンズ国でした。現在では世界第3位のライオンズ国となっています。



献血

ライオンズクラブが駅前や商業施設などで献血の協力を呼び掛けているのを見たことがある人は多いでしょう。それもそのはず、献血推進活動は、日本各地に3000余りあるライオンズクラブの大半が何らかの形で携わっている、日本ライオンズを代表する事業の一つだからです。このような献血推進の努力は日本各地のクラブにより、それぞれの地域に合う形で進められました。その努力が認められ、1990年、昭和天皇のご遺金を元に日本赤十字社で創設された「昭和天皇記念献血推進賞」の第1回受賞団体に、ライオンズクラブが選ばれました。第26回献血運動推進全国大会では、当時日本赤十字社名誉副総裁だった天皇陛下からライオンズクラブの代表者へ表彰状が授与されました。



ライフスキル 教育プログラム

ライフスキル教育プログラムとは、どのようなライフスキルをどのように教えるかを発達段階に合わせてまとめたもの、先生が使う「台本」のようなものです。「クエスト」はアメリカにある教育研究機関の名称で、このプログラムを開発し、まとめたところです。つまり、ライオンズクエスト『ライフスキル教育プログラム』とは、クエストという教育研究機関が開発し、ライオンズクラブが世界中で普及活動をしているライフスキル教育プログラムということを意味します。

332-F地区 歴代ガバナー

1960年(昭和35年)秋田に初めてのライオンズクラブが誕生。1997年前身の332-E(山形・秋田)から独立するきっかけを作り、1998年より秋田県単独の332-F地区として活動を始めました。



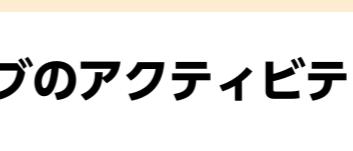
332-F



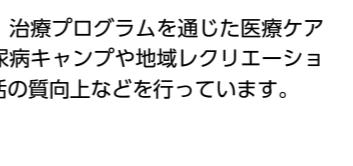
332-F



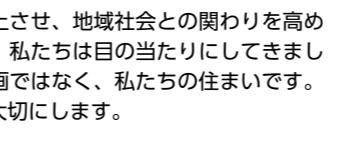
332-F



332-F



332-F



332-F

ライオンズクラブのアクティビティ(主な活動)の一部を紹介します!



Lions Clubs International
FOUNDATION

LCIFとは、ライオンズクラブ国際財団のこと、「通称・奉仕の財団」と言われています。

私たちの使命は、人道奉仕事業をおこない地域と世界に希望をもたらすライオンズとそのパートナーの取り組みを交付金を通じて支援することです。



LCIF災害援助

自然災害が起きた時、ライオンズは真っ先に駆けつけて支援します。災害関連の交付金を役立てれば、ハリケーン、洪水、火事、その他の大災害によって破壊された地域社会に、もっと多くを提供できます。災害援助活動の多様な段階に対応できるよう、LCIFでは交付金の選択肢を幅広くご用意しています。東日本大震災の際も、世界中のライオンズから、支援とボランティアの輪が広がりました。



LCIF人道支援

ライオンズの人道支援活動はよく知られ、100年以上にわたる歴史があります。LCIFには類まれな特権があります。それは、クラブが世界にとって最も有意義な事業に直接役立てるよう、大規模な資金を提供することです。ライオンズが見極めた世界の最も重大なニーズをLCIFが支援する形で、両者は協力して人道奉仕活動を行い、世界中の人々の暮らしを変えています。



LCIF青少年支援

LCIFが財団として行うあらゆる活動にとって、青少年は不可欠です。私たちが支援するあらゆるプログラムと事業では、常に青少年に配慮し、その声が反映されるようにしています。ライオンズは世界中で、恵まれない青少年を支援する活動や、青少年に奉仕の機会を与える活動に献身的に取り組んでいます。